

新型コロナウイルス対策のガイドライン（入口プラン）

R2.7.8から

	フェーズⅠ	フェーズⅡ	フェーズⅢ	フェーズⅣ
感染の状況	感染拡大リスクが概ね抑制されている状態	感染拡大初期	感染拡大期	感染まん延期
制限の狙い	感染拡大に配慮しつつ市民サービスを提供		感染拡大防止を最優先に一部市民サービスを抑制	命を守る徹底した感染拡大防止
市民啓発	・新しい生活様式の徹底	・感染流行地へ往来自粛		
		・基礎疾患のある方や、高齢者・妊婦の方へ不要不急の外出について注意喚起	・地域内の外出は最小限に	・地域内の外出も原則自粛
感染拡大防止対策など	「新しい生活様式の徹底」などによる感染防止と社会経済活動の両立		3密の徹底回避など徹底した感染防止対策の実施	市民の命を守るための緊急対策
市職員参集等の基準	BCPに基づき業務を遂行			
	職員は9割参集		職員は7割参集	職員は5割参集
	業務内容に応じた「柔軟な在宅勤務」時差出勤の推奨			7割の通常業務削減と2割のコロナ関連業務増
	妊娠している職員の在宅勤務			
市の主な業務	窓口業務	・各課窓口数の制限等感染拡大に配慮しながら、全ての窓口運営	・窓口は税・福祉及び市民課等の一部に限定（急ぎの用件は対応）	・窓口の原則閉鎖（急ぎの用件のみ対応）
		郵送やオンラインの手続き、予約制等は継続		
	イベント公共施設	・感染拡大に配慮しながら、開催・運営	・市主催のイベントは原則中止 ・市公共施設は原則閉館 ・図書館は予約貸出しのみ	・市主催のイベントは全面中止 ・市公共施設は全て閉館
学校・園 保育所等	・原則、通常運営 ・関係者に感染者等が出た場合は当該学校園は閉鎖		・小中学校、幼稚園及び1号認定こども園は臨時休業	・バンビーホーム、保育所等は最低限の特別保育
			・バンビーホーム、保育所等は特別保育	

新型コロナウイルス対策のガイドライン（入口プラン）

(R2.5.19～7.7)

	フェーズⅠ-1	フェーズⅠ-2	フェーズⅡ	フェーズⅢ	フェーズⅣ	
感染の状況	感染拡大リスクが抑制されている状態	感染拡大リスクが概ね抑制されている状態	感染拡大期	感染まん延期	感染まん延期（ピーク時）	
期間的目安	数カ月～1年程度	2週間程度	1カ月程度	2週間程度	2週間程度	
制限の狙い	緩みを抑制しつつ市民サービスを提供	急激な緩みを抑制しつつ緊急的な業務を一部再開	感染拡大防止を最優先に市民サービスを抑制	命を守る徹底した感染拡大防止	命を守る最大限の感染拡大防止	
感染拡大防止対策など	「新しい生活様式の徹底」などによる感染防止と社会経済活動の両立		3密の徹底回避など徹底した感染防止対策の実施	市役所全面閉鎖など、市民の命を守るための緊急対策		
市職員参集等の基準	BCPに基づき業務を遂行					
	職員は9割参集	職員は7割参集	職員は5割参集	職員は3割参集	職員は1割参集	
	業務内容に応じた「柔軟な在宅勤務」時差出勤の推奨		7割の通常業務削減と2割のコロナ関連業務増	コロナ関連業務を最優先に徹底した業務の選択と集中（徹底した在宅勤務）		
	妊娠している職員の在宅勤務					
市の主な業務	窓口業務	・各課窓口数の制限等感染拡大に配慮しながら、全ての窓口運営	・窓口は税・福祉及び市民課等の一部に限定	・窓口の原則閉鎖（急ぎの用件のみ対応）	・市役所の全面閉鎖等	
		郵送やオンラインの手続き、予約制等は継続				
	イベント 公共施設	・感染拡大に配慮しながら、開催・運営	・市主催のイベントは原則中止 ・市公共施設は原則閉館 ・子ども発達センター運営、図書館は予約貸出しのみ	・市主催のイベントは全面中止 ・市公共施設は全て閉館		
	学校・園 保育所等	・通常運営 ・関係者に感染者等が出た場合は当該学校園は閉鎖	・原則、通常運営 ・関係者に感染者等が出た場合は当該学校園は閉鎖	・学校、園（幼稚園及び1号認定こども園）は臨時休業		
				・学校園及びバニールームは特別預かり ・保育所等は特別保育	・学校園、バニールーム、保育所等を限定して最低限の特別預かり、特別保育	・学校園、バニールーム、保育所等をさらに限定して最低限の特別預かり、特別保育
市民啓発	・感染流行地への往来自粛	・感染流行地への往来自粛 ・地域内の不要不急の外出はなるべく控えて	・感染流行地へ往来自粛 ・地域内外出は最小限に	・感染流行地往来自粛 ・地域内の外出も原則自粛	・感染流行地往来自粛 ・地域内の外出もより厳しく自粛	

奈良市におけるモニタリング指標（入口プラン）

R2.7.8から

	指 標	フェーズ II へ	フェーズ III へ	フェーズ IV へ	
		感染拡大 初期	感染拡大期	感染まん延期	
重要 指標	不特定多数への 感染拡大リスク	① 市内での新規感染経路 不明者数 (直近1週間の合計)	3人以上	6人以上	12人以上
		② 県内での新規感染経路 不明者数 (直近1週間の合計)	5人以上	10人以上	20人以上
	医療崩壊 のリスク	③ 県内での新規感染者数 (直近1週間の合計)	7人以上	24人以上	48人以上
		④ 県内での重症病床 使用率	25% 以上	50% 以上	70% 以上
参 考	⑤ 大阪府での新型コロナ警戒信号	黄	赤	—	

フェーズを上げる条件（以下のいずれかに該当した場合に、総合的に判断する）

- ①及び②の数値が3日間連続で超える場合
- ③及び④の //
- 上記以外で⑤などを参考に必要があると判断する場合

奈良市におけるモニタリング指標（入口プラン）

(R2.5.19~7.7)

	指 標	フェーズ I-2へ	フェーズ IIへ	フェーズ IIIへ	フェーズ IVへ	
		概ね抑制	感染拡大期	感染まん延期	感染まん延期 (ピーク時)	
重要 指標	不特定多数への 感染拡大リスク	① 市内での新規感染経路 不明者数 (直近1週間の合計)	2人以上	3人以上	6人以上	12人以上
		② 県内での新規感染経路 不明者数 (直近1週間の合計)	3人以上	5人以上	10人以上	20人以上
	医療崩壊 のリスク	③ 県内での新規感染者数 (直近1週間の合計)	4人以上	7人以上	24人以上	48人以上
		④ 県内での重症病床 使用率(18床中)	25% 以上	50% 以上	70% 以上	90% 以上
参考	⑤ 大阪府での新型コロナ警戒信号	黄	赤	—	—	

※ 4月の感染拡大期における実績値等をもとに設定

フェーズを 上げる条件 (いずれかに該当)	<ol style="list-style-type: none"> ① 又は②の数値が3日間連続で超える場合 ③ 及び④の // 上記以外で⑤などを参考に必要があると判断する場合
-----------------------------	---